

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公表番号】特表2008-512683(P2008-512683A)

【公表日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【年通号数】公開・登録公報2008-016

【出願番号】特願2007-531388(P2007-531388)

【国際特許分類】

G 0 1 N 21/49 (2006.01)

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

G 0 1 N 33/49 (2006.01)

G 0 1 N 15/14 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/49 Z

G 0 1 N 33/48 M

G 0 1 N 33/49 K

G 0 1 N 15/14 P

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コアストリームを含むように流路に近くに光ビームを送るための光源配置(22、300、302、350)と、

前記流路(50)に近くにある検出機構(24、300、302、350)と、

互いに關して前記光ビームおよびコアストリーム(160)をシフトするためのアライメントアフェクタとを備え、

前記検出機構は、前記光ビームと前記コアストリームとの間のアライメントについて光を検出し、前記コアストリーム(160)についての情報を含む光を検出する、検出システム。

【請求項2】

光ビームを流路(50)に放射するステップと、

前記流路内のコアストリーム(160)から光を検出するステップと、

検出された光に従って前記光ビームと前記コアストリーム(160)のアライメントを調整するステップと、

検出された光から前記コアストリーム(160)に関する情報を取得するステップと、を含み、前記光ビームと前記コアストリームとのアライメントを調整するための前記光、および前記コアストリーム(160)に関する情報を取得するための前記光は、1つの検出機構(24、300、302、350)により検出されるアライメントおよびパラメータ検出の方法。

【請求項3】

光ビームを流路(50)に放射する手段(22、300、302、350)と、

前記流路におけるコアストリーム(160)により散乱された光を検出する手段と、

前記光を検出する手段から検出された光により前記光ビームと前記コアストリームとの

間のアライメント量を決定する手段と、

検出された光により前記光ビームと前記コアストリーム(160)との間のアライメント量を変化させる手段と、

検出された光から前記コアストリーム(160)に関するパラメータ情報を取得する手段(40)と、

を備えるアライメントおよびパラメータ検出の手段。

【請求項4】

流路(50)に近くに光ビームを送るための光源機構(22、300、302、350)と、

前記流路に近くにある検出機構(24、300、302、350)と、

前記検出機構からの検出された光により、前記流路(50)に関して前記光ビームのアライメントを調整する第1のアライメントメカニズムと、

前記検出機構からの検出された光により、前記流路(50)のコアストリーム(160)に関して前記光ビームのアライメントを調整する第2のアライメントメカニズムと、

前記検出機構からの検出された光により、前記コアストリーム(160)のパラメータを決定するパラメータメカニズム(40)と、

を備える検出システム。